

# MINAMI OGIKUBO LIBRARY



南荻窪図書館だより  
2023年1月号 No. 350



玄関展示

冬を楽しむ



# 玄関展示

南荻窪図書館玄関スペースのガラスケースでは、毎月様々なジャンルの本の展示を行っています。展示本は借りることができますので、この機会にぜひご覧ください。

1/5 (木) ~ 2/5 (日)

## シンプルな編み方だけで 作れるはじめての ニット帽とマフラー

594

3ニ

編み物

【編】日本文芸社  
【刊】日本文芸社

まっすぐ編みのポンポン帽子、よね編みのベレー帽、シンプル模様の編み込みマフラー…。DARUMAのおしゃれな毛糸を使用した、編み物初心者でも作れて使える、かぎ針編み、棒針編みの両方の作品を紹介します。

## 夜、眠る前に読むと 心が「ほっ」とする 50の物語

BY

ニ

人生訓

【著】西沢泰生  
【刊】三笠書房

一日を終えたら読んでほしい、「じんと、心が温まる話」「思わず笑顔になれる話」「優しい気持ちになれる話」など50の物語を収録。夜、まぶたを閉じる時、幸せな気持ちになれるようお手伝いします。

# 冬を楽しむ

身も心も縮こまってしまう寒い冬。暖かい部屋でゆっくりと読書を楽しんでみてはいかがでしょうか。ほっこりと心があたたまる小説や、体をあたためる料理のレシピなど、冬を快適に過ごすための本を集めました。

## ディズニーシーで あった心温まる物語

689

3ヨ

東京ディズニーシー

【著】吉田よしか  
【刊】あさ出版

ディズニーシーに来た人は、なぜ、みんな笑顔になるのでしょうか。それは、青い海と白い雲、爽やかな風のもとで、ディズニーマジックが起きているから。ゲスト、元キャストの中で語り継がれているハートフルストーリー26。

## イトウの恋

913

6ナカ

小説(日本)

【著】中島京子  
【刊】講談社

「旅の時間は夢の時間」と彼女は言った。人生はいつだって誰にだって、不可思議なもの…。ヴィクトリアントラベラーに恋した男の手記をめぐる、心温まるラブストーリー。

# 環境展示



南荻窪図書館は環境に関する資料の重点収集館です。環境コーナーでは、毎月環境について考えるテーマで本を紹介いたします。

## 水のあとさき

雲、雨、川、海そしてまた雲へ……。私たちの暮らしを支える水は、どこから来て、どのように活用され、どこへ行くのでしょうか？水の循環が分かる本を紹介します。

### 『水はどこから来るのか？』

【監】高堂彰二【刊】PHP 研究所

重要な社会インフラである水道と下水道の役目や、それにかかわる仕事の特徴をとらえるとともに、上下水道事業、地域の人びと、環境とのかかわりを写真やイラストを使って紹介する。

### 『地図とデータで見る水の世界ハンドブック』

【著】ダヴィド・ブランション【刊】原書房

人文地理と環境地理学の専門家である著者が、「干魃と洪水」「飲料水の値段」といったテーマで、水の管理をめぐる世界が直面している課題を総合的に解説する。

# ミニ展示



南荻窪図書館の出入り口自動ドア横にミニ展示コーナーがあります。毎月、季節や身近なテーマで本を紹介いたします。

## あの名作をもう一度

これまでに何度も読みたくなる小説に出会ったことはありますか？出会えた人もまだの人も、新しい年に名作として読みつがれている小説を読んでみてはいかがでしょうか。

### 『夜と霧』

【著】ヴィクトール・E・フランクル【刊】みすず書房

心理学者、強制収容所を体験する。飾りのないこの原題から、永遠のロングセラーは生まれた。原著の改定版である1977年版にもとづき、新たな訳著で新編集。人間の偉大と悲惨をあますところなく描く。

### 『ころ』

【著】夏目漱石【刊】岩波書店

人間の深いところにあるエゴイズムと人間としての倫理観との葛藤が表現されている。夏目漱石自身が人間の“ころ”をとらえたと自負した名作。



## 新着図書の本棚

### 徳川家康合戦録

【編】渡邊大門

【刊】星海社

289

1ト

日本—歴史

家康につきまとう戦下手という俗説は真実か？桶狭間の戦いから大坂の陣まで11の主要な合戦について一次史料に留意しながら論じ、家康の実像を浮かび上がらせる。

南荻窪図書館は、毎週火曜日と金曜日に新着図書が届きます。

到着時に既に予約の入っている新刊は、コーナーに並びません。ご了承のうえ、ご利用ください。

### 日本に住んでる世界のひと

【文・絵】金井真紀  
【刊】大和書房

334

カ

外国人

上野公園のチェリスト、カリブ海から来た語学の達人、ジェノサイドを経験した国の大使……。日本で暮らしている外国人18組20人にのんびりじっくり聞いた、カラフルな物語を綴る。

### 体はゆく

【著】伊藤亜紗

【刊】文藝春秋

501

イ

人間工学

「できなかったことができる」とは何だろう？ピアノや野球の技能習得のメカニズムからリハビリへの応用まで、先端テクノロジーが見せる体の「奔放な」可能性について考察する。

### ラテアート&デザイン カプチーノ上達 BOOK

【監】篠崎好治  
【刊】メイツユニバーサル  
コンテンツ

596

7メ

コーヒー

カフェラテにミルクで模様を描く「ラテアート」と、コーヒーの色を使って描く「デザインカプチーノ」のプロセスを解説する。

### かわいいうさぎ

【著】大里美奈

【刊】メイツユニバーサル  
コンテンツ

645

9オ

うさぎ(飼育)

ブリーダーとして100頭近いうさぎと暮らしてきた著者が、うさぎを自宅を迎える前の準備から、だっこの心構えやふれあい術、病気や災害時のケアまで解説する。

### 野菜売り場の歩き方

【著】青髪の特ツ

【刊】サンマーク出版

626

ア

野菜

カットキャベツを選ぶなら断面が緑？黄色？スーパーの店員だけが知っている野菜の選ぶ・買う・食べるのノウハウを紹介する。知って得する野菜のキホン、裏ワザが満載。

## 人気の予約本 ベスト10

ここ一ヶ月、杉並区立図書館であらたに予約が増えた本です。今どんな本が注目されているのでしょうか？

2022年11月16日～2022年12月15日



順位	書名	著者名	出版社	予約数	ジャンル
1	教誨	柚月裕子	小学館	239	小説(日本)
2	成熟スイッチ	林真理子	講談社	215	エッセイ
3	無人島のふたり	山本文緒	新潮社	160	小説(日本)
4	栞と嘘の季節	米澤穂信	集英社	142	小説(日本)
5	老害の人	内館牧子	講談社	141	小説(日本)
6	ザリガニの鳴くところ	ディーリア・オーエンズ	早川書房	139	小説(海外)
6	黒石(新宿鮫12)	大沢在昌	光文社	139	小説(日本)
8	光のどこにいてね	一穂ミチ	文藝春秋	131	小説(日本)
9	バカと無知	橘玲	新潮社	106	論文集
10	月の立つ林で	青山美智子	ポプラ社	103	小説(日本)

## 今月の記念日紹介

### 1月18日 都バス開業の日

1924年(大正13年)のこの日、東京市営の乗合バスが営業を開始したことを記念して、東京都交通局が制定しました。前年の1923年(大正12年)9月1日に発生した関東大震災により、東京市が運営していた東京市電は大打撃を受け、復旧には相当な期日がかかることが見込まれたため、市電の代替輸送機関として乗合バスが導入されました。今では身近な公共交通機関になっています。

★おすすめ本はこちら★

『東京の路線バスのすべて』

【著】加藤 佳一 【刊】マイナビ出版

東京に路線バスが走り始めておよそ100年。路線バスの歴史から、全路線バス会社、首都圏のお勧め路線バスルートまでを紹介。東京の発展に路線バスが果たした功績、身近な路線バスの魅力を伝えます。



# 図書館カレンダー

## 2023年1月



日	月	火	水	木	金	土
1 休館日	2 休館日	3 休館日	4 休館日	5	6	7
★8	★9	10	11 おはなし会	12	13	14
★15	16	17	18 あかちゃん えほんのじかん おはなし会	19 休館日	20	21★ 短歌講演会
★22	23	24	25 おはなし会	26	27	28
★29★ 新春 かるた遊びの会	30	31	開館時間 月～土：午前9時～午後8時 日・祝：午前9時～午後5時 			

★ 印のついている日は午後5時閉館です。  
 ★ 印のついている日は今月行われるイベントです。

## 1月のおしらせ

### 短歌講演会 『鎌倉殿』と『新古今』の歌人たち

講師：歌人・古典文学研究家 入谷いずみ先生

日時：2023年1月21日(土)午後2時～3時30分

場所：南荻窪図書館2階多目的ホール

対象：中学生以上 定員：20名(申込順)

申込：1月7日(土)午前9時からカウンター・電話にて受付

### 新春 かるた遊びの会

講師：<すぎなみ Karuta プロジェクト>荻本和利さん

日時：2023年1月29日(日)午後2時～3時

場所：南荻窪図書館2階多目的ホール

対象：どなたでも 定員：20名(申込順)

申込：1月15日(日)午前9時からカウンター・電話にて受付

